

甲斐市議会 建設経済常任委員会 会議録

1. 開催日時 令和6年9月24日

2. 招集場所 甲斐市役所委員会室A

出席委員（8名）

委員長	金丸幸司君	副委員長	樋口孝之君
	山坂賢太君		安倍健治君
	小澤重則君		松井豊君
	内藤久歳君		藤原正夫君

欠席委員（なし）

傍聴議員（4名）

議長	秋山照雄君		山本英君
	依田那津希君		滝川美幸君

説明のため出席した者の職氏名

都市建設部長	箭本太君	都市計画課長	久保欽一君
まちづくり 推進係長	小林悟君	緑化推進係長	田邊誠君

職務のために出席した者の職氏名

議会事務局長	中澤一昭	書記	藤井涼子
書記	深澤隼人		

内容

- 1 赤坂台総合公園の駐車場拡充について（都市計画課）
- 2 その他

- (1) 令和7年度当初予算への要望について
- (2) 視察研修について

開会 午後 1時26分

○書記（藤井涼子君） 改めましてこんにちは。

ご参集、大変お疲れさまです。

ただいまより建設経済常任委員会を開会いたします。

本日の委員会は、初めに金丸委員長よりご挨拶をいただきまして、委員長の進行により議事を進めてまいりますので、よろしく願いいたします。

それでは、次第の2、委員長挨拶、金丸委員長、よろしく願いいたします。

○委員長（金丸幸司君） 改めましてこんにちは。

ご参集、大変ご苦労さまです。

私事ですけれども、大分朝晩涼しくなってきた、暑がりの私にはちょうどいい季節になってきたかなと思います。

これから冷え込むかもしれない、だんだん寒さも厳しくなってくる時期なので、体には十分ご留意ください。

ただいまより建設経済常任委員会を始めさせていただきます。

ただいまの出席委員は8名です。定足数に達しておりますので、これより建設経済常任委員会を開催いたします。

初めに、委員の皆様にご報告します。

9月15日に執行の甲斐市議会議員補欠選挙において当選されました山坂賢太議員が、議長より建設経済常任委員会に指名されました。

本日の委員会から出席していますので、山坂議員から一言お願いいたします。

○委員（山坂賢太君） ただいま紹介に預かりました新人議員の山坂賢太と申します。

自治会は、富竹新田2区となります。

まだ右も左も分からず、諸先輩方いろいろとご指導のほどよろしくお願いいたします。

よろしくお願いします。（拍手）

○委員長（金丸幸司君） ありがとうございます。

山坂議員のご活躍をご期待いたします。

○委員長（金丸幸司君） それでは、これより次第の3、内容に入ります。

（1）赤坂台総合公園の駐車場拡充について、担当より説明をお願いいたします。

久保都市計画課長。

○都市計画課長（久保欽一君） お疲れさまでございます。

都市計画課から、赤坂台総合公園の駐車場拡充についてご説明いたします。

委員会資料の3ページをお願いいたします。

初めに、1、経緯でございます。

赤坂台総合公園は平成7年に都市計画決定し、平成12年4月1日に供用開始をされましたが、公園東側に買収できない未供用用地があり、継続して用地取得に取り組んでまいりました。

令和元年、未供用用地の地権者死去に伴い、相続人から市へ買取りの申出がありましたが、相続人が早期売却を求めていたこともあり、日程面等で折り合わず市外在住者に売却された経緯がございます。その後、現所有者と令和4年から令和5年にかけて交渉を行ってまいりましたが、市の想定額と売却希望額に相当の開きがあり、現状では未供用用地の取得は厳しい状況であります。

同公園は年間利用者が市内で一番多い公園であるとともに、甲斐市サクラまつりや市内及び県下のグラウンドゴルフ大会が開催されるなど、大規模な催しに利用されますが、周辺道路では渋滞や路上駐車が見受けられ、駐車場不足が指摘されております。

このことから、昨年度、現駐車場西側の配水場周辺の土地を買収できないか地権者に打診したところ、交渉に前向きであったことから、本年7月の幹部会議において駐車場拡充の方針が決定されたものであります。

次に、2、拡充予定地の概要でございます。

公簿面積につきましては、12筆で8,839平方メートルであります。

地権者は5名であります。

4ページをお願いします。

これは地図になりますが、拡充の予定地は赤い線で囲ってある場所で、現在の駐車場の西側で、配水場の東側一体であります。

なお、未供用用地は公園東側の青く囲ってある場所であります。

説明資料に戻りますので、3ページをお願いします。

次に、3、今後の手続きでございますが、拡充予定地を都市公園法第2条第1項に規定す

る都市公園の区域として指定するため、住民説明会の開催など都市計画決定の変更手続を進めてまいります。

次に、4、検討課題でございますが、同公園が市の防災計画において、仮設住宅建設予定地、飛行場外離着陸場に位置づけられていることを踏まえ、国の防災安全交付金などの活用により、防災機能の整備についても検討をいたします。

次に、5、今後のスケジュールでございますが、都市計画決定変更に伴う手続として、10月に地域住民等を対象に説明会を開催し、公告縦覧を経て、12月に都市計画審議会に諮り、都市計画の変更手続を行ってまいります。

なお、事業の実施は令和7年度から令和8年度を想定しておりますが、補助金や交付金を活用する場合、その配分状況によっては令和9年度以降にずれ込む場合もありますので、現時点では流動的であることをご了承願います。

事業実施年度や交付金の活用による防災機能の整備などにつきましては、今後方針が決定次第ご報告申し上げます。

以上で、赤坂台総合公園の駐車場拡充についての説明を終わります。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

○委員長（金丸幸司君） 説明が終わりました。

これより質疑に入ります。

ここで委員並びに職員各位に申し上げます。

質問は一問一答とし、また質問・答弁は簡潔・明瞭にさせていただきますようお願いいたします。

なお、本日は委員外議員の傍聴を許可しますので、ご承知おきください。

それでは、質疑を始めます。

質疑ございますか。

松井委員。

○委員（松井 豊君） この地域は非常にメインの地域なんですかね。地価はどのくらいのところなんでしょうか、平米は。

○委員長（金丸幸司君） 久保課長。

○都市計画課長（久保欽一君） 先ほどの拡充予定地がございますが、この横に配水池水源がございます。その水源の手前の土地を去年水道課で購入をしております。そのときの平米幾らというのが出ているんですが、この用地交渉は来年行うということで、あまりこの金額が

独り歩きしても、私もちょっとこの場で申し上げるのはどうかなと。この場がホームページにも載りますので、できれば休憩中とか、終わってから申し上げたいと思いますので、よろしくをお願いします。

○委員長（金丸幸司君） よろしいですかね。

そのほか質疑ございますか。

内藤委員。

○委員（内藤久歳君） 確認だけども、経緯の中で、一応前回のときも説明受けたんだけど、東側の最初やっていた土地はもう完全にもう断念したという認識でいいですね。

○委員長（金丸幸司君） 久保課長。

○都市計画課長（久保欽一君） また状況が変わる予定もございます。今までずっとここ交渉してきたわけで、また、ここはもう既に公園用地としても都市計画決定もされているということで、この都市計画決定というのは、例えば道路の拡幅予定みたいな線が入る、それと同じように重いものがございますので、我々はここもいつかまた状況が変わるんじゃないかということで、引き続き駐車場用地として交渉をしていきたいなと思っています。

○委員長（金丸幸司君） 内藤委員。

○委員（内藤久歳君） ということは、この経緯の中で、一応譲渡されちゃったと。これ市外の人が買ったって書いているよね。それで、市外とも開きがあり過ぎるということで今、断念している。しかしながら、今の説明だと、都市計画決定がしているので辛抱強く取得できるチャンスを待つという認識でいいということだね。そこら辺のところをはっきりしておかないと、我々もちょっと。その辺のところを明確に説明してください。

○委員長（金丸幸司君） 久保課長。

○都市計画課長（久保欽一君） 今年の7月に、この方針を決める幹部会議の席上で、市長にもお伺いをしたところ、ここは引き続き駐車場用地として交渉していくようにということで方針決定はされております。

○委員長（金丸幸司君） 内藤委員。

○委員（内藤久歳君） 別件で、あと、準備説明会、あの辺のところはどの地域が対象で説明会を開くのか、その辺はどうなっていますか。

○委員長（金丸幸司君） 小林まちづくり推進係長。

○まちづくり推進係長（小林 悟君） 準備説明会につきましては、ドラゴンパークに接する自治会になります。

具体的には、竜王1区、竜王新町1区、あと竜王新町2区、あと双葉のほうで横町と寺町を予定しております。

○委員長（金丸幸司君） 内藤委員。

○委員（内藤久歳君） そうすると、その説明会というのはいつ頃やる予定ですか。

○委員長（金丸幸司君） 小林係長。

○まちづくり推進係長（小林 悟君） 申し訳ありません。

先ほど申し上げた地区というのが、そちらの地区に対して通知文をお送りさせていただくのが、その4つの地区になります。

説明会自体は、来月10月18日に北部公民館のほうで1回だけ開催をさせていただく予定です。

もともとは全地区の組長会議とか、広報を配る前に回ろうかと思ったんですけれども、そうするとちょっと時期が皆さん集中してしまっていて全部に回り切れないという判断の中で、であれば1回開催して、そこで皆さんに説明をさせていただくという形に判断させていただきました。

○委員長（金丸幸司君） 内藤委員。

○委員（内藤久歳君） それで、内容的にはじゃ、全戸配付みたいなので、役員とか自治会長とか、その範囲ってどんな具合になっているの。

○委員長（金丸幸司君） 久保課長。

○都市計画課長（久保欽一君） 範囲は、まず、自治会長にお願いをして、回覧文書を回してもらいます。それから、広報誌に掲載、ホームページに掲載、それから議員の皆様にも参考までにとということで通知を差し上げます。

○委員長（金丸幸司君） 内藤委員。

○委員（内藤久歳君） それから、確認だけでも、あの地域、今言った地域の全住民を対象に一応案内を、アナウンスはするという事だね。

○委員長（金丸幸司君） 久保課長。

○都市計画課長（久保欽一君） その周辺の住民の方、回覧を見ていただくとか、そういうことで来ていただいた方には、今回のこういうことで、同じような説明をさせていただきます。

○委員長（金丸幸司君） 内藤委員。

○委員（内藤久歳君） 以上です。

○委員長（金丸幸司君） そのほか質疑ございますか。

樋口副委員長。

○委員（樋口孝之君） 今現在、駐車場は、この間説明ちょっと受けたんですけれども、180台から170台ぐらい今あるところは置けるというか駐車はできるということなんですけれども、8,839平米のところ、坪数において約2,700坪あるんですけれども、ここには、今ここにうたってあるように、防災機器整備についても検討していくと。このところに防災機器の整備もするということなんですけれども、一応ここは、今8,839平米にはどのくらいの駐車場を予定しているんですかね。

○委員長（金丸幸司君） 久保課長。

○都市計画課長（久保欽一君） おっしゃるとおり、この場所に防災の関係のまた倉庫とか、そういうものも今から検討していくわけですが、現状の駐車場は176台置ける。それよりも面積的には大きいわけですので、その176台を超える台数を確保したいなと思っておりますが、今から計画を立てていきますので、防災倉庫の規模とかそういうものによっては176台より少なくなる可能性もございますが、そこはまだ流動的でございます。よろしくをお願いします。

○委員長（金丸幸司君） 樋口副委員長。

○委員（樋口孝之君） もう一度確認させてください。

総合公園の空き地に、これ確認ですけれども、防災の仮設住宅を建てるということですね、もし、万が一何かあった場合は。高いところだから、水がつかないということだと思いますけれども、この仮設住宅というのは何軒ぐらい建てられるような計画があるのですか。

○委員長（金丸幸司君） 小林係長。

○まちづくり推進係長（小林 悟君） 仮設住宅につきましては、芝生広場の中で一応地域防災計画の中では190戸を予定しております。

○委員長（金丸幸司君） 樋口副委員長。

○委員（樋口孝之君） これ実現すると、国ですかね、交付金があると思うんですけれども、その交付金の、県からもあるんですか、防災に関わってくると。今、国だけということみたいですが、これ県と国にも関わってきて、この交付金というのはどのくらいの比率で来るのでしょうか。

○委員長（金丸幸司君） 久保課長。

○都市計画課長（久保欽一君） 今、考えているのは、国の防災安全交付金を、今から手を挙げて予定をしたいなと思っているんですが、こちらは基本的には2分の1なんです、用地

の取得に関してのみ3分の1、防災倉庫等は2分の1になります。

○委員長（金丸幸司君） 樋口副委員長。

○委員（樋口孝之君） 分かりました。

以上でいいです。ありがとうございました。

○委員長（金丸幸司君） そのほか質疑ございますか。

藤原委員。

○委員（藤原正夫君） ちょっと先の話になろうかと思うんですけども、今度この新しい駐車場、今現状の駐車場は、こっちに渡るときには地下道があつていいと思うんですけども、そうはいいまして今の現状のところでも、この四つ角を渡るには大変ちょっとあれかなと苦労すると。

今の説明だと、これ百六十何がしか造るということであるならば、もうそろそろこれする前には信号機の要請、要望というものはしておいたほうがいいんじゃないかと、これは思うんですけども、いかがでしょうか。

○委員長（金丸幸司君） 久保課長。

○都市計画課長（久保欽一君） まさしくおっしゃるとおりで、今、白線の横断歩道はこの東から西に行くところには横断歩道はあるんですが、信号機がない。この縦の、南北というんですかね、そちらようやく押しボタン式の信号機がついたということで、信号機についても今、防災の課と、どういうものをここに整備していこうかということを検討していますので、たまたま防災の課が交通の担当もしておりますので、その辺も一緒に検討しております。

以上です。

○委員長（金丸幸司君） 藤原委員。

○委員（藤原正夫君） よろしくお願いします。

以上です。

○委員長（金丸幸司君） そのほか質疑ございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（金丸幸司君） なければ、委員の質疑を終了いたします。

そのほか、傍聴議員の質疑を許可します。

質疑ございますか。

〔「なくなった」と呼ぶ者あり〕

○委員長（金丸幸司君） すみません。

以上で、赤坂台総合公園の駐車場拡充についてを終了いたします。

ここで暫時休憩し、職員が退出いたします。

休憩 午後 1時44分

再開 午後 1時47分

○委員長（金丸幸司君） それでは、会議を再開いたします。

引き続き、次第の4、その他に入ります。

初めに、（1）令和7年度当初予算への要望についてを行います。

令和7年度当初予算への要望については各常任委員会で協議を行い、1事業を決算審査特別委員会へ提出することとなっております。

事前に3名の委員から要望事項の提出がありましたので、内容の協議を行い、本常任委員会からの要望事項を決めたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（金丸幸司君） ご異議なしと認め、そのように……

〔「4名です。失礼しました。すみません」と呼ぶ者あり〕

○委員長（金丸幸司君） ごめんなさい、失礼いたしました。申し訳ないです。

訂正いたします。

事前に4名の委員から要望事項の提出がありましたので、内容の協議を行い、本常任委員会からの要望事項を決めたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（金丸幸司君） それでは、そのようにいたします。

それでは順次説明を受け、協議を行いたいと思います。

初めに、樋口副委員長から説明をお願いいたします。

○委員（樋口孝之君） すみません、お手元に届いている令和7年度予算への要望書で、これ読み上げますので、よろしくお願ひしたいと思います。

8款2項1目で、事業名は道水路の維持改良事業。事業内容は、道水路の改良、小規模の補修工事ということにさせていただきました。

内容としては、第2回定例一般質問においても道水路の改修・改良の要望というテーマで

質問をさせていただきました。この件は、なかなか補修・改修が各地区よりの要望件数は増えているのに、要望額はここ2年、昨年も、ここ2年間は6,800万円で、全く変わっていません。私も、昨年も提出したんですが、それをチェックしなかったのは、私もいけなかったなと思っております。

また、令和5年度中の要望に対する改修率は34%ということでした。令和6年度以降に対応を予定している件数は199件となっているという答弁を受けております。この状況でいくと、未改修補修箇所数はますます増えるばかりでございます。これは、市民がこれでは安心・安全で生活していきません。

地球は沸騰化の時代、災害を減らすには、早々のアクションが私は必要だと思います。

8月7日の線状降水帯が発生し、各地区に災害が発生したことは記憶にまだ強く残っているところでございます。

予算編成も人件費、事務的経費が年々増加し、誠に大変だとは思いますが、各自治会からの要望事項は人命にかかわることだと思います。

よって、道水路の早期回収、予定額は前年度の、私は倍額以上をお願いして、事業の進め方も、また、予算を増やしても事業を進められなかったと、職人が回らなかったとか、人件費が、いろいろな事業の進め方にも創意工夫が必要じゃないかなと、私、一般質問のときも感じております。工夫を強く望みます。強くお願いいたし、要望事項と代えさせていただきます。よろしく願いいたします。

以上です。

○委員長（金丸幸司君） ありがとうございます。

次に、安倍委員、説明をお願いいたします。

安倍委員。

○委員（安倍健治君） 私は、道路維持改良事業と河川維持改修事業について要望したいと思います。

先ほども話にありましたが、本市にも記録的短時間大雨警報が発表され、一部地域では道路の冠水、路面の崩壊や増水による床上・床下浸水被害など、市内各所で発生し、市民生活に多大な影響をもたらしました。

今後も、台風やゲリラ豪雨、大雨等により浸水被害が発生する懸念があります。

最近、やっぱり雨の降り方など、気候変動などそういうのがあるので、早急な対応が必要ではないのかなと思いました。そのような被害を防ぐため、整備を進める必要があると思

います。

以上のことを踏まえ、浸水対策を計画的に事業実施できるよう、さらなる予算措置を要望いたします。

以上です。

○委員長（金丸幸司君） ありがとうございます。

次に、小澤委員、説明をお願いいたします。

小澤委員。

○委員（小澤重則君） 様式がちょっと違ってまして、申し訳ございません。

令和7年度当初予算への要望ということでございます。

土木費、道路橋梁費、目は道路維持改良費。事業名が道路維持改良費。樋口委員から言われたものと、安倍委員から言われたものとほとんど同じでございます。

内容については、8月7日の大雨災害により本市の脆弱な部分が浮き彫りになり、当局としても大変苦慮しているところと推察をしておりますが、大規模な改修とともに地区よりの積み残した小規模な改修についても十分予算配分を要望いたしますということでございます。

議会からの要望を、ここ数年、この改良事業のほうへお願いをしているわけでございます、建設委員会です。しかし、増額がされず、金額を予算的に保っているのが精いっぱいということで、当局も相当金額的には大変だと思うんですが、8月7日の大雨によって今度は大規模な改修等も予想されるわけでございます。その兼ね合いも考えながら、考慮しながら積み残した小規模改修もしていただきたいということで、よろしくをお願いいたします。

○委員長（金丸幸司君） ありがとうございます。

最後に、松井委員、説明をお願いいたします。

○委員（松井 豊君） 私のほうは、事業名として住宅リフォーム助成制度の創設です。

新制度ですので、ちょっと科目というかちょっと書きかねたので、記載してありませんが、この件についてはかなり前にも一応要望はしていたと思います。

住宅リフォーム助成制度につきましては、全国的にも、県内でも少なからず実施をされていまして、南アルプス市でも予算をさらに増額しているという話も聞きました。

本市の場合は、耐震絡みで制度がありますが、耐震だとかなり予算かかるもので、ここでいっている住宅リフォームというのは、要するに簡単な小修繕というところなんです。住宅の修繕はいろんな、何といえますか、業者がかかりますので、経済波及効果は非常に大きいということで、小規模の店舗付きの住宅まで含めたものを対象として創設していただけたらという

ことで要望しました。

○委員長（金丸幸司君） 要望書の提案については以上であります。

これから要望書の内容について、質疑等がありましたらお願いいたします。

質疑ございますでしょうか。

よろしいですかね。

〔発言する者なし〕

○委員長（金丸幸司君） なければ、質疑を終了いたします。

それでは、どの要望にするか、ご自分の提案も含めて各委員のご意見を順次確認したいと思えます。

なお、山坂委員については、今回初めての委員会であり決算審査特別委員会にも出席していないため、意見聴取等はしませんのでご承知おきください。

まず初めに、樋口副委員長からお願いいたします。

○委員（樋口孝之君） 先ほど発表していただいたように、皆さんも今テレビで、また石川県の能登のほうも大災害が発生する。いつ山梨もそれが発生するか分かりません。

ぜひとも私、この要望事項を、道水路の改良事業ということを切に望みます。よろしくお願いします。

○委員長（金丸幸司君） ご自分の提案した内容ということですね。

○委員（樋口孝之君） はい。僕の提案したとおりでお願いします。

○委員長（金丸幸司君） 次に、安倍委員、お願いいたします。

○委員（安倍健治君） 本当に災害、一刻も早く対応してもらいたいというのがありますので、僕が今提案した事業に関しての要望をしたいと思えます。

○委員長（金丸幸司君） 次に、小澤委員、お願いいたします。

小澤委員。

○委員（小澤重則君） 3件は大体同じような内容になっておりますので、松井さんののに賛成者が多いのであればまたそうですが、3件をまとめていただいて、委員長と事務局にまとめていただいて、うまく要望書にさせていただければいいんじゃないかなと思います。

以上です。

○委員長（金丸幸司君） はい、分かりました。

次に、松井委員、お願いいたします。

○委員（松井 豊君） じゃ、修繕のままですが、一応私は自分の。

○委員長（金丸幸司君） 次に、内藤委員、お願いいたします。

内藤委員。

○委員（内藤久歳君） 今、小澤委員が言ったように、内容的に土木費ということと、それから小規模改良、それから改良事業ということも同一の科目になっているので、一括してやるということと、それから、それと小規模と、一方では、今回のああいう大雨になると、もう根本的にやらなきゃならんという、そういう二面性があると思うんだよね。

だから、要望を出すときにも、その2つの要素を踏まえた中で要望を出す。小規模と、それから大きなものについて予算措置をして対策を講じていくという、そういう形です。出したらどうかなというふうに私は思うので、内容的には、今、小澤委員が言われた内容で、あと、その2点をちょっと考慮してもらって出してもらう。

それと同時に、もう一点は、先ほど樋口委員が言ったように、2年間、要するに小規模改良を含めて予算が増額されていないということもあるので、その辺を強く訴えて増額してもらって、改良につなげていくような形で要望したらどうかなというふうに思います。

以上です。

○委員長（金丸幸司君） ありがとうございます。

最後に、藤原委員、お願いいたします。

藤原委員。

○委員（藤原正夫君） 私も、内藤委員と同様でございます。

しかし、1点だけ、毎年この時期になると、建設経済はもうこの要望書しか、内容が同じだと思います。

そこでも、やはりあまり予算の、予算額を見るとあまりないということと、ほとんど自治会要望もありますし、優先順位もあると思いますけれども、ぜひとも樋口委員の訴えるように、ちょっと増額をして、200万、300万ぐらいじゃなくて、ちょっと丸が1つ多いぐらいの、1回してほしいと、こんなふうに思います。

これは要望ですので、委員長さん、うまくまとめて提出をお願いしたいと思います。よろしくをお願いします。

○委員長（金丸幸司君） ありがとうございます。

それでは、意見の集約をしたいと思います。

先ほど、小澤委員、また内藤委員、また藤原委員からもあったとおり、樋口副委員長、また、安倍委員、小澤委員の内容が小規模の水路の改修等、8月7日に起こった水害等を受け

での要望となっておりますので、この3件を集約し、委員長のほうで取りまとめて提出したいと思いますが、これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（金丸幸司君） それでは、そのようにいたしますので、よろしく願いいたします。

以上で、令和7年度当初予算への要望についてを終了いたします。

次に、（2）視察研修を行います。

前回の委員会で、日程を11月7日木曜日、8日金曜日の1泊2日とすることとなり、総務・建設の合同で行うことが決定されましたので、視察先等について事務局より説明をお願いいたします。

藤井書記。

○書記（藤井涼子君） それでは、視察研修につきまして説明いたします。

まず、視察先(案)について、お手元の資料をご覧ください。

事務局案として、岐阜県恵那市の移住定住・住みやすいまちづくりの視察研修について説明いたします。

恵那市は人口約4万6,000人と、甲斐市より少し規模の小さい市ではありますが、出版社の住みたい田舎ベストランキング人口3万人から5万人未満の市の総合部門で第1位に選ばれるなど、住みやすいまちとして評価されています。

恵那市では各種制度の拡充や移住者の積極的な受け入れを行ってきたことが高い評価につながったとしていることから、移住定住政策や公園や都市基盤の整備等を中心に住みやすいまちづくりについて視察するものであります。

次に、行程ですが、お手元の行政視察行程表(案)をお願いいたします。

大まかな流れになりますが、研修初日11月7日木曜日の午前7時30分頃に庁舎を出発し、昼食後に、岐阜県羽島市において総務教育常任委員会の視察を行います。愛知県小牧市内のホテルに宿泊、翌日8日金曜日の午前10時30分から岐阜県恵那市で本委員会の視察研修を行います。帰庁は18時頃を予定しています。

次に、費用についてご説明いたします。

お手元の視察研修費用予算(案)をお願いいたします。

過去の研修の精算報告を確認しましたところ、バス、有料道路及び駐車場代、宿泊、食事代、施設見学科等につきましては公費の中で賄われておりますが、1日目の夕食時の飲み物代、寸志や添乗員経費等につきましては、議員の皆様の個人負担によって賄われております。

表の収入及び支出の濃い色の部分が公費の中で賄う部分、白い部分が個人負担で賄う部分となっております。

つきましては、今回の研修におきましても、以前と同じく、議員1人当たり1万円を徴収させていただき対応をしたいと思いますので、ご協力をお願いいたします。なお、負担金は研修日当日の朝に徴収させていただきますので、よろしくお願いいたします。

残金がある場合につきましては、精算後返金をさせていただきます。

次に、視察先への質問事項等についてですが、事前に視察先に質問事項を提出するため、事務局で取りまとめを行いますので、9月30日月曜日正午までに事務局へお願いいたします。

なお、今回は建設と総務の合同研修となっており、両方の視察を行っていただきますが、質問事項につきましては、所属する委員会の視察についてのみご提出いただくようお願いいたします。

説明は以上です。

○委員長（金丸幸司君） 説明が終わりました。

この視察研修等について質疑ございますか。

松井委員。

○委員（松井 豊君） 恵那というのは何となく分かるんだけど、後で地図か何かちょっと示してもらえれば。お願いします。

○委員長（金丸幸司君） 藤井書記。

○書記（藤井涼子君） 後ほど地図をご用意してお渡しするようにいたしますので、お願いいたします。

○委員長（金丸幸司君） そのほか質疑ございますか。

内藤委員。

○委員（内藤久歳君） ちょっと確認だけでも、研修は総務の研修も一緒にやるんだよね。

○委員長（金丸幸司君） 藤井書記。

○書記（藤井涼子君） 総務と建設の合同で行きまして、1日目に総務の委員会をメインとしたテーマで視察を行います。

2日目は、建設をテーマに視察を行います。

委員の皆様には両方の研修に出ていただくということで予定をしております。

以上です。

○委員長（金丸幸司君） 内藤委員。

○委員（内藤久歳君） じゃ、その中で、質問については、我々は両方の質問を出してもいいという形でいいのかな。

○委員長（金丸幸司君） 藤井書記。

○書記（藤井涼子君） おっしゃるとおりです。

両方に所属されている方については、両方に質問事項を出していただければと思います。

建設にのみ所属されている方につきましては、2日目の恵那市の視察についてのみの質問事項をお願いいたします。

以上です。

○委員（内藤久歳君） 了解です。

○委員長（金丸幸司君） そのほか質疑ございますか。

〔発言する者なし〕

○委員長（金丸幸司君） なければ、視察先は、事務局案のとおり岐阜県恵那市の移住定住・住みよいまちづくりについてということよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（金丸幸司君） それでは、そのように決定いたします。

次に、行程表ですが、こちら事務局案のとおり進めてまいります、よろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（金丸幸司君） それでは、そのようにいたします。

次に、費用についてですが、こちら事務局案のとおり進めてまいります、よろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（金丸幸司君） それでは、そのようにいたします。

なお、視察先への質問事項等の取りまとめを行いたいと思いますので、先ほど事務局が言われたとおり、9月30日月曜日の正午までに事務局までご提出をお願いいたします。

以上で、視察研修についてを終了いたします。

次に、委員より、常任委員会関係でその他何かありましたら、お願いします。

ありますでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（金丸幸司君） 事務局、あるでしょうか。

藤井書記。

○書記（藤井涼子君） 事務局より1点、お願いいたします。

本日、委員会終了後、所管の部課長との懇親会を行います。

時間は6時から、会場は玉川にあります魚竹寿司となります。

お店は、県道甲斐中央線を昭和町方面に向かって、小作の近くにありますがローソン甲斐玉川店の南側を右折していただき、しばらく進んでいただきますと右側にあります。

駐車場は、お店の西側になります。

各自ご集合をお願いいたします。

また、会費5,000円につきましては、会場で徴収させていただきますので、よろしくお願い申し上げます。

事務局からは以上です。

○委員長（金丸幸司君） よろしいですかね。

それでは、その他を終了いたします。

以上をもちまして、本日の日程は全て終了いたしました。

これをもちまして、建設経済常任委員会を閉会といたします。

ご苦勞さまでした。

閉会 午後 2時09分